

Google Workspace(Gmail)の設定

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[Google Workspace\(Gmail\)の設定](#)

[Google Workspace\(Gmail\)での受信メール \(受信ゲートウェイ\) の設定](#)

[Cisco Secure EmailでのGoogle Workspace\(Gmail\)の受信メールの設定](#)

[送信先コントロール](#)

[受信者アクセステーブル](#)

[SMTP ルート](#)

[DNS \(MX レコード\) 設定](#)

[Cisco Secure EmailでGoogle Workspace\(Gmail\)のアウトバウンドメールを設定する](#)

[Google Workspace\(Gmail\)でのアウトバウンドメール \(インバウンドゲートウェイ\) の設定](#)

[Cisco Secure Email Scanningを使用しない内部Eメールルーティング \(オプション\)](#)

[Eメール配信のテストと検証](#)

[疑わしいスパムをGmailスパムフォルダに送信する\[オプション\]](#)

概要

このドキュメントでは、Google Workspace (以前のG Suite) とGmailをCisco Secure Emailと統合して送受信メールを配信する手順について説明します。このドキュメントは、オンプレミスハードウェア、仮想Cisco Secure Email Gateway、およびCisco Secure Email Cloud Gatewayに適用されます。

前提条件

要件

ご使用の環境に関する知識と管理アクセス権があることが推奨されます。

- Cisco Secure Email
- Cisco Secure Email GatewayまたはCisco Secure Email Cloud Gateway環境へのCLIアクセス
[Cisco Secure Email Cloud GatewayCLIアクセスの詳細については、ここをクリックしてください。](#)
- Google WorkspaceおよびGmail
- SMTP
- DNS

Cisco Secure Email Cloud Gatewayのウェルカムレターには、このドキュメント全体を通して必要なホストとIPの情報が含まれています。ウェルカムレターを受け取っていない場合、またはコピーをお持ちでない場合は、お名前、連絡先情報、会社名、およびドメイン名を添えてces-activations@cisco.comにお問い合わせください。

